

第65回憲法と平和を考えるつどい

2009年の世界と日本



—金融危機と世界不況の中、日本の進路を考える



米国発の「利潤第一主義」「効率主義」を内実とした「新自由主義」路線を率先して遂行してきた日本は、さまざまな分野で矛盾が噴出しています。すなわち、外需依存型企業の業績悪化と派遣・契約社員の大量解雇、格差・貧困の拡大、教育の危機、食糧・農業の危機、地球環境危機の深刻化など。一方、「新自由主義の横暴」に対する反撃のたたかいが世界中で起こってきたことは、新たな発展と変革の時代が来ていることを示すものです。その意味で、今回の「世界的な金融危機」は、「新自由主義的資本主義の終焉」の時代のはじまりを画する21世紀の世界史の方向にかかわる重要な歴史的な意味をもっています。講演では、戦争放棄の憲法9条、生存権規定の憲法25条の意義をふまえた鋭い現状分析と今後の方向性ととともに、参加者ひとり一人へ勇氣と確信のメッセージをお送りします。

日時：2009年2月11日（水）10時00分～12時00分

場所：宮崎中央公民館3階大研修室（宮崎駅東口近く、電話0985-29-8455）

講師：友寄 英隆（ともより ひでたか）さん

沖縄県生まれ、小中高を宮崎で過ごす。宮崎県立大宮高校卒、一橋大学経済学部卒。雑誌「経済」編集長を経て、現在各地で講演活動中。世界、日本で猛威をふるっている「新自由主義」路線の分析と批判、それに対するたたかいの方向性の論説では定評があります。

◎どなたでも参加できます。資料代500円

ピークホークへのご案内 / 講演終了後、12:30から、宮崎駅西口ー山形屋交差点往復。

こちらもふるってご参加くださるようご案内します。（みやざき九条の会主催）



裏面に、周辺駐車場の地図を掲載します！

◎ 駐車場の注意！

現在、駐車場が建設中で、臨時駐車場および周辺の有料駐車場には大変限りがあります。乗り合わせまたは公共交通機関の利用をお願いします。

★駐車場探しに手間がかかりそうです。早めにご来場ください！

主催：日本科学者会議宮崎支部、宮崎民主法律家協会、協賛：憲法と平和をまもる宮崎県連絡会

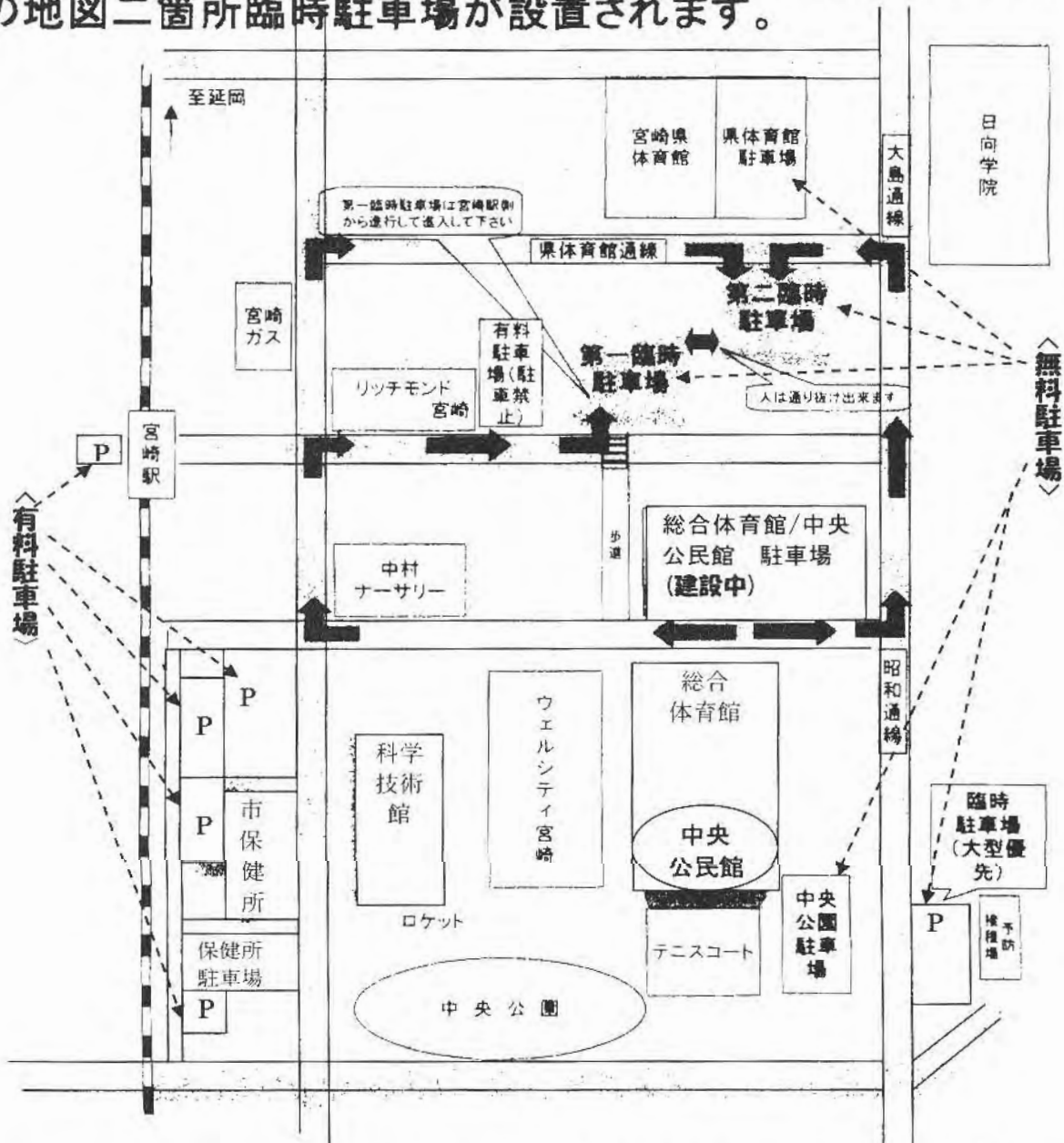
（お問い合わせ先：宮崎中央法律事務所内 電話：0985-24-8820）

・・・中央公民館ご利用の皆さまへ・・・

宮崎市総合体育館(兼、中央公民館・科学技術館)駐車場の立体化工事が平成20年7月より開始されます。

工事期間は平成20年7月開始、完了予定平成21年6月です。

工事期間中はリッチモンドホテルの東側、宮崎県体育館南側の地図二箇所臨時駐車場が設置されます。



臨時駐車場は混雑が予想されます、乗り合わせ又は公共交通機関を利用してください。

○お車の方は、駐車場をさがしに、手間がかかるので、早めにご来場下さい。

ご理解とご協力をよろしくおねがいします。